

第1期宇野小学校区地区福祉活動計画

（令和5年度～令和7年度）



宇野小学校区地区社会福祉協議会
（宇野小学校区地区福祉活動計画策定委員会）

玉野市社会福祉協議会



この資料は、共同基金の配分金
によって作成しております。

1 宇野小学校区の地域特性

(1) 地域の概要

面積	4.59km ²	
人口	4,216人	
世帯数 (1世帯あたりの人数)	2,177世帯 1.94(人)	
高齢者数※65才以上 (75才以上の人口)	1,795人 (1,079人)	
年少人口※0~14才	381人	
町内会・自治会数	85ヶ所	
概要		
<p>本地域は、瀬戸内海に面する市の中央部に位置し、沿岸部の平地を中心に市街地が形成されています。</p> <p>市役所、天満屋ハッピータウン・メルカ、市民病院等が立地するこの地域は、本市の中心市街地であり、他地域に比べ商業施設や医療機関が多く、公共交通も充実していることから、利便性の高い地域となっています。</p> <p>一方、中心市街地であるため、犯罪被害にあう危険性も懸念される他、過去には高潮災害や土砂災害を経験した地域でもあり、地域住民が安全安心に住み続けられるまちづくりを進めていく必要があります。</p>		

※住民基本台帳(令和5年4月30日現在)

(2) 地域の主要な施設

高齢者関連	デイサービス 2ヶ所 デイケア 0ヶ所 グループホーム 2ヶ所	その他	小学校 1ヶ所 中学校 0ヶ所 高等学校 0ヶ所 公民館 1ヶ所 消防機庫 1ヶ所
障がい者関連	ケアホーム兼グループホーム 1ヶ所		
児童関連	保育園 1ヶ所 幼稚園 1ヶ所		
医療機関	医院 9ヶ所 歯科 6ヶ所		

(3) 地域を支える主な団体

〈宇野地区〉

○宇野地区連合自治会

地域の活動を通して信頼関係や親睦を深め、助け合うことのできる地域を目指します。

この事業の目的は、住民が楽しく気軽に集える場や機会を新たに創り出し、希薄化している人と人、そして団体同士の交流する機会を増やして、地区内でのコミュニケーション機能の回復を図ることを目的としています。

事業概要としては、

- ①SDGsの理念を取り入れて生き方や活動に付加価値を付け楽しいものにする。
 - ②人と人の交流を大切に、信頼関係を高めていく。
 - ③人生健康なことが一番大切な事。健康であれば何にでも挑戦することが出来ます。その為にウォーキングや体操など各イベントを通して健康に挑戦していきます。
- ①②③の活動に、より多くの参加者や協力者を増やしなが、人の役に立ったり、お世話になったり、自助、共助、公助を高めて、安心して楽しく暮らせる地域づくりを目指します。

○保健部

愛育委員で構成し、子育て支援や高齢者支援、健康増進など活動を計画して実践しています。

禁煙啓発活動、健康診断、乳児検診、1歳6か月児検診、検診ガイドブックの配布や健康診断、広報の仕分け、盆踊りの景品配布、防犯ポスターの標語展を実施しています。

○民生部

民生部は民生委員で構成し、厚生労働省から委嘱された非常勤の地方公務員です。社会福祉の増進のために、地域住民の立場から生活や福祉全般に関する相談・援助活動を行っており、創設から今年で100年の歴史を持つ制度です。

民生委員の具体的な活動内容は、次のとおりです。

- ・生活困窮者や高齢者、障害者などの相談に応じ、必要な支援を行う。
- ・虐待やネグレクトなどの問題を発見し、適切な機関に連絡する。
- ・地域の福祉活動を推進し、地域住民の福祉向上に努める。

民生委員は、地域の身近な相談相手として、地域住民の生活を支えています。困ったことがあれば、民生委員に相談してみてください。

○交通安全部

交通安全協会は、道路交通の安全を目的とする非営利団体で、交通安全の啓発・広報活動や、運転免許証更新の事務業務などを行っています。交通安全協会には、個人や団体が任意で加入することができます。

玉野交通安全協会宇野支部では、春の交通安全県民運動、サイクルマナーアップ運動、街頭啓発活動、交通事故死ゼロをめざす街頭活動などを実施しています。

○栄養改善部

栄養改善協議会の委員で構成しています。

地域の皆さんの健康づくり、栄養改善のために活動しています。

現在は、25名います(うち、男性が1名)。

老年化が進む中で、心身ともに健康でバランスのとれた食生活、生活習慣病を予防したり、男性の料理教室等、工夫をこらして料理をすすめたいと思っています。

料理に関心のある方、自分自身の健康に気をつけて食事をしたいと思っていられる方は、どうぞ遠慮なくご参加ください。

○サロン部

宇野地区を笑顔いっぱいの地域にしようと、2010年11月26日に有志が集まって月1回楽しいイベントをしようと、「えがおでう〜の」交流サロンとして発足しました。日頃、なかなか会うことのできない近所の友達を誘い合って、いろんなおしゃべりや楽しいことをやっというとうと始めました。音楽あり、講習あり、手品ありと多彩な行事で楽しいひとときを過ごすようになりました。皆さんと一緒に楽しい地域づくりに貢献しましょう。

○防犯部

防犯部は消防分団の方で構成しています。

消防分団は、ボランティアとして地域の安全安心を守る組織で、消火だけでなく、火災予防・広報活動や教育・訓練活動なども行っています。地域防災力の中核として、災害時には迅速かつ的確な活動をします。

○老人部

長寿会のメンバーで構成しています。

健康第一・楽しく、思いやりと感謝の気持ちを「テーマ」に活動しています。

毎月、定例会・お元気会・役員会を開催しています。

年間活動としては、総会、お花見や七夕会、ディスコン大会、グランドゴルフやクリスマス会、日帰り研修等をしています。

〈藤井地区〉

○藤井地区連合自治会

藤井地区では、毎月第一日曜日にサロンを実施しています。誰でもふらっと来て、自由に聞いたり、話したりできる今までにない地域のおしゃべりの広場を目指し、実施しています。

今後の行事としては、サロン、レコード鑑賞会、藤井公園でのラジオ体操、藤井夏祭り、秋のクリーン作戦、地区の廃品回収などを行う予定です。

○福祉活動

買い物やゴミ出し、庭木の剪定、草取り、照明器具取替、水道漏水修理、ペン塗りをしています。

○年間予定

- ・7月 料理教室、盆踊り
- ・8月 健康教室
- ・9月 手芸をしよう
- ・10月 歌をうたおう
- ・11月 グランドゴルフ
- ・12月 料理教室
- ・1月 防犯教室
- ・2月 歌をうたおう
- ・3月 ミニコンサート

○玉野里山★玉仙岩の会

玉仙岩協公園とは、宇野と玉にまたがる大仙山の中腹にある玉仙岩周辺、地域の方々が整備した公園です。

玉仙岩付近は、歩道が整備されており、ゆっくり歩いて 20 分ほどの手軽な山歩きが楽しめます。

道中は竹で創った滑り台や、手作りのブランコ、竹笹塚などもあり、景色だけでなく、子どもも楽しむことができます。

玉仙岩下の広場は江戸～明治時代の石切り場、藤井海岸そして瀬戸内海を一望できる絶好の展望スポットです。

登山道入り口には、駐車場(約 20 台)あります。

今後の予定

- ・9月 ハイキング
 - ・10月 コンサート
 - ・12月 門松教室、餅つき
 - ・2月 シイタケ教室
 - ・4月 ツツジ祭り
- を行います。

今後の課題

- ・NPO 法人化、クラウドファンディング
- ・10 年後までの目標
- ・後継者、ガイドの育成
- ・森林樹木の名札取り付け
- ・会費制の導入
- ・定期的なイベント-健康ウォーク、ボランティア作業

2 宇野小学校区の課題と福祉活動計画

(1) 地域の目指す理念(スローガン)

『SDGsで未来へつなごう』

笑顔であいさつ (サブスローガン)

SDGs の理念を活かすことで、生活の質を高め、より高い意識を持つことで、生きがいを深め、人的貢献につながる地域活動になるようにと、SDGsで未来をつないでいきましょう

(2) 地域の課題と解決に向けた取り組み

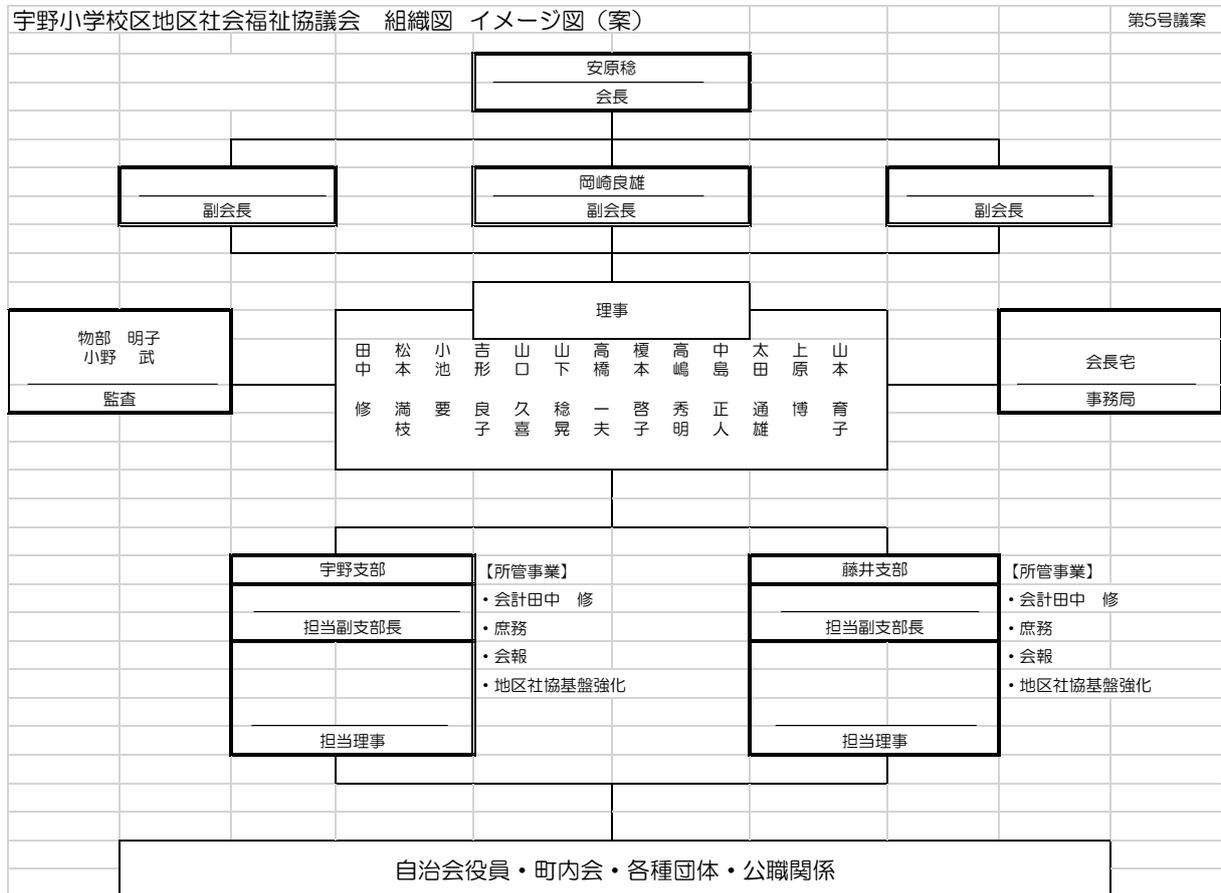
課題	取り組み
【子ども】 ・少子化・若い世代と地域の関わりが希薄 ・子どもや親が集える場所がない・登下校時に交通量が多い	【子ども】 ①子どもから高齢者まで参加でき、楽しむ事ができる多様なイベントや遊び・子ども達が行事を企画する体験 (夏休みのラジオ体操や工作などの宿題教室等)
【高齢者】 ・高齢化・独居や高齢者世帯等が増加・ゴミ捨て、草取り、買い物など、日々の生活の困りごとを抱える世帯が増加・認知症への理解が不十分	【高齢者】 ②地域でお互いに助け合える仕組み (一人暮らしの方への声かけ運動・認知症の方へのかかり方などの勉強会)
【地域のつながり】 ・挨拶ができていない・コミュニケーション不足 ・独居の方の見守り、支援・地域に対する参加意識が低い・世代間の交流が希薄	【地域のつながり】 ③あいさつ運動や楽しいイベントを通して仲の良い関係づくり (回覧板や掲示板の利用、デジタル技術を活用等) ④誰もが立ち寄れる居場所作り
【防災】 ・災害時の避難支援者の情報共有・安否確認体制・救援対策等や災害時に正しい情報を得る手立てが不十分 ・災害時の連携	【防災】 ⑤地域全体での定期的な災害避難訓練や体制づくり (町内などで安全マップを作成や情報提供情報把握地震体験車、市・消防署・警察署・災害を受けた方の講演会)
【その他】 ・ゴミの分別ができていない・粗大ゴミの処理 ・空き家が多い・野良猫問題・排水側溝が詰まっている	171の災害伝言ダイヤルの活用推進 【その他】 ⑥ゴミ拾い活動や空き家問題を検討、

(3) 取り組みの年次計画

活動の内容	年次計画（年度）			連携する団体
	R5	R6	R7	
① 地域イベント等を開催し交流を図る				
夏休みに小学生を対象に宿題コーナーを実施。子どもから高齢者まで参加でき、楽しむ事ができる多様なイベントや遊びを通して交流を図る。子どもたちが参加型のイベントを増やしていく。	→			
② 地域でお互いに助けあえる仕組みづくり				
一人暮らしの方への声かけをして、認知症の方へのかかわり方などを通して支えあいの仕組みづくりを推進します。（認知症サロンなど）	→			ダテ薬局
③ あいさつ運動やイベントを通して仲の良い関係づくり				
日頃のあいさつ運動や、楽しいイベントを通して地域と子ども達との繋がりを深めていく。地域で開催されるイベント等に参加する情報を、回覧板や掲示板、デジタル技術を活用し情報の共有をする。	→			
④ 誰もが立ち寄れる居場所づくり				
子どもから大人まで、誰もが気軽に集える居場所づくりを推進していく。すでに活動しているサロンも活かす。	→			
⑤ 地域全体での定期的な災害避難訓練や体制づくり				
災害が起きた時の対応について家族間で話し合え、災害時に正しい情報収集ができるように推進する。（伝言ダイヤル171の徹底と自治会アプリを使った情報の共有を図る）	→			
⑥ ゴミ拾い活動や空き家問題を検討				
親子でクリーン作戦とSDGsを通して地域の環境問題について考える。	→			

(4) 計画の推進

本計画を推進するには、多様な担い手が連携を図りながら、それぞれの活動に取り組んでいく体制づくりが必要なために、日比地区では、地区内で活動する各種団体と市民センターとで構成するネットワーク「日比地区社会福祉協議会」を設置しています。この組織が中心となり、多くの住民の参画を得ながら、また、市社会福祉協議会より活動に関する情報やアドバイスの提供、財源の補助等の支援を受けながら計画を推進します。



3 宇野小学校区地区福祉活動計画策定委員会

(1) 委員名簿(宇野小学校区地区社会福祉協議会)

	団 体 名	氏 名
1	宇野地区連合自治会会長	安原 稔
2	藤井地区自治連合会会長	岡崎 良雄
3	宇野地区連合自治会	山本 育子
4	宇野地区連合自治会	上原 博
5	宇野地区連合自治会	太田 通雄
6	宇野地区連合自治会	中島 正人
7	宇野地区連合自治会	高嶋 秀明
8	宇野地区連合自治会	榎本 啓子
9	宇野地区連合自治会	高橋 一夫
10	藤井地区自治連合会	山下 稔晃
11	藤井地区自治連合会	山口 久喜
12	藤井地区自治連合会	吉形 良子
13	藤井地区自治連合会	小池 要
14	藤井地区自治連合会	松本 満江
15	藤井地区自治連合会	田中 修
16	宇野地区連合自治会	物部 明子
17	藤井地区自治連合会	小野 武

4 策定経過

令和4年度

月 日	項 目	内 容
6月 30日	第1回 宇野小学校区 福祉活動計画策定会議	1. 社会福祉協議会からの説明 2. 地区福祉活動計画のスローガンについて
10月19日	第2回 宇野小学校区 福祉活動計画策定会議 懇談会	1. 地区福祉活動計画に盛り込む課題の検討 2. 選出した課題に対する取組を検討
1月30日	第3回 宇野小学校区 福祉活動計画策定会議 懇談会	1. 選出した課題に対する取組を検討
3月14日	第4回 宇野小学校区 福祉活動計画策定会議 懇談会	1. 各組織の紹介文について 2. 選出した課題に対する取組を検討

令和5年度

月 日	項 目	内 容
6月22日	第5回 宇野小学校区 福祉活動計画策定会議 (役員)	1. 計画の取りまとめ